

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年11月8日

【四半期会計期間】 第75期第2四半期(自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)

【会社名】 株式会社トーモク

【英訳名】 TOMOKU CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 齋藤英男

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内二丁目2番2号

【電話番号】 03(3213)6811(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 内野 貢

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目2番2号

【電話番号】 03(3213)6811(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 内野 貢

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
証券会員制法人札幌証券取引所
(札幌市中央区南1条西5丁目14番地の1)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第74期 第2四半期 連結累計期間	第75期 第2四半期 連結累計期間	第74期
会計期間		自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高	(百万円)	64,263	68,790	145,277
経常利益	(百万円)	978	2,500	7,166
四半期(当期)純利益	(百万円)	309	1,316	3,762
四半期包括利益又は包括利益	(百万円)	202	1,863	4,889
純資産額	(百万円)	43,440	49,566	48,017
総資産額	(百万円)	110,457	119,738	115,464
1株当たり四半期(当期)純利益金額	(円)	3.31	14.08	40.24
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	38.1	39.9	40.2
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	1,421	420	11,149
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	3,401	5,676	6,073
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	2,965	2,062	4,410
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(百万円)	6,844	11,371	15,382

回次		第74期 第2四半期 連結会計期間	第75期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	5.19	16.30

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載して
おりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 「潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額」については、潜在株式が存在しないため記載して
おりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容につ
いて、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1)業績の状況

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、政府による経済対策や日銀の金融緩和を背景に輸出環境や企業収益の改善がみられ、個人消費が底堅く推移するなかで出遅れていた設備投資も持ち直しつつあります。然しながら欧州債務問題、新興国経済の動向、米国経済の回復ペースや財政問題などの今後の展開によっては日本経済に大きな影響を与えるものと考えられます。

その中で当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は68,790百万円（前年同期比7.0%増）、経常利益は2,500百万円（前年同期比155.6%増）、四半期純利益は1,316百万円（前年同期比324.9%増）となりました。

セグメントの業績は次の通りです。

段ボール

段ボールの需要は、加工食品、青果物などの食品向けや通販・宅配向けが堅調に推移し、前年を上回りました。

当社グループの段ボール生産量の伸び率は、前年を上回る水準で推移しました。当社の主力工場である館林工場では物流体制の整備を行って加工の月産2,000万 m^3 体制を敷くとともに労働環境に配慮した防暑対策を中心とした工場の環境整備を行い、岩槻工場ではエントランス等周辺環境の大幅な整備を実施しました。大コンテナでは工場棟等を刷新するとともに新たに高性能の印刷機を導入し生産能力の増強と品質面の強化をはかりました。

段ボールの売上高は41,648百万円（前年同期比3.0%増）となり、営業利益は3,969百万円（前年同期比16.9%増）となりました。

住宅

住宅市場においては、住宅の安全・安心、非常時のエネルギー確保に対する関心が高いことや雇用や所得環境の改善などに加え金利や地価の先高観や消費増税を見越した住宅投資への意欲の高まりにより新設住宅着工戸数も堅調に推移しました。

スウェーデンハウスでは木製サッシ3層ガラス窓に代表される高い断熱性と気密性による省エネ性能をアピールし、紹介受注など販売体制の強化に努めた結果、販売棟数は前年同期比23.5%伸長しました。売上高は15,975百万円（前年同期比23.8%増）、また売上が下半期に集中し上半期はコストが先行するという住宅の特性もあり、営業損失は2,430百万円（前年同期は営業損失3,069百万円）となりました。

運輸倉庫

運輸倉庫においては、夏場の猛暑により東日本エリアの飲料部門を中心として取扱量が増加し、売上高は11,166百万円（前年同期比2.1%増）となりました。不採算事業の見直し等の経営の効率化をはかった結果、営業利益は794百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比4,274百万円増加し119,738百万円となりました。流動資産では、現金及び預金の4,010百万円減少がありましたが、たな卸資産の2,794百万円増加、受取手形及び売掛金の808百万円増加、流動資産のその他の1,271百万円増加などで、前連結会計年度末比832百万円増加の55,443百万円となりました。固定資産では、有形固定資産の2,122百万円増加などで、前連結会計年度末比3,441百万円増加の64,294百万円となりました。

負債の部は、前連結会計年度末比2,724百万円増加し70,171百万円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の1,316百万円の減少がありましたが、長期借入金の3,783百万円増加などによるものです。

純資産の部は前連結会計年度末比1,549百万円増加し49,566百万円となりました。これは主に利益剰余金の1,036百万円増加、その他有価証券評価差額金の273百万円の増加などによるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、4,010百万円減少し11,371百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動による資金の減少は420百万円（前年同期は1,421百万円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,503百万円、未成工事受入金の増加3,526百万円がありましたが、たな卸資産の増加2,929百万円、売上債権の増加798百万円、仕入債務の減少1,102百万円及び法人税等の支払額2,133百万円などにより減少しました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の資金の減少は5,676百万円（前年同期は3,401百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得により5,056百万円支出されたことにより減少しました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の資金の増加は2,062百万円（前年同期は2,965百万円の減少）となりました。これは主に、借入金の増加2,431百万円によるものです。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間における当社グループ（当社及び連結子会社）の研究開発活動の金額は、152百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	290,098,000
計	290,098,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年11月8日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	96,707,842	96,707,842	東京証券取引所 (市場第一部) 札幌証券取引所	単元株式数は1,000株であります。
計	96,707,842	96,707,842		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日		96,707,842		13,669		11,138

(6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
ホッカンホールディングス株式会社	東京都千代田区丸の内2丁目2-2	8,522	8.81
三菱商事株式会社	東京都千代田区丸の内2丁目3-1	8,435	8.72
丸紅株式会社	東京都千代田区大手町1丁目4-2	4,618	4.78
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-11	3,979	4.11
株式会社みずほ銀行(常任代理人 資産管理サービス信託銀行株式会社)	東京都千代田区丸の内1丁目3-3 (東京都中央区晴海1丁目8-12晴海アイランドトリトンスクエアオフィスタワーZ棟)	3,748	3.88
日本製紙株式会社	東京都北区王子1丁目4-1	3,595	3.72
特種東海製紙株式会社	静岡県島田市向島町4379	2,700	2.79
トーモク共栄会	神奈川県横浜市緑区青砥町348-3	2,542	2.63
日本生命保険相互会社	東京都千代田区丸の内1丁目6-6	2,182	2.26
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11-3	2,074	2.14
計		42,398	43.84

- (注) 1 上記所有株式のうち、信託業務に係る株式数は次のとおりであります。
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 3,979千株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 2,074千株
- 2 トーモク共栄会が所有している株式には、会社法施行規則第67条の規定により議決権の行使が制限されている株式数231千株が含まれております。
- 3 上記のほか当社所有の自己株式3,228千株(3.34%)があります。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 3,228,000		
	(相互保有株式) 普通株式 266,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 92,414,000	92,414	
単元未満株式	普通株式 799,842		一単元(1,000株)未満の株式
発行済株式総数	96,707,842		
総株主の議決権		92,414	

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式及び「単元未満株式」欄の普通株式の中には、証券保管振替機構名義の株式がそれぞれ9,000株(議決権9個)及び500株含まれております。なお、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数9個が含まれております。

2 「単元未満株式」欄には、当社所有の自己保有株式及び相互保有株式が次のとおり含まれております。

自己保有株式	36株
相互保有株式	
大正紙器株	412株
森川総合紙器株	161株

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社トーモク	東京都千代田区丸の内 2丁目2-2	3,228,000		3,228,000	3.34
(相互保有株式) 大正紙器株式会社	栃木県栃木市平柳町 1丁目18-13		140,000	140,000	0.14
森川総合紙器株式会社	北海道旭川市永山1条 12丁目1-21	35,000	91,000	126,000	0.13
計		3,263,000	231,000	3,494,000	3.61

(注) 1 株主名簿上は当社名義となっておりますが、実質的に所有していない株式が2,000株(議決権2個)あります。なお、当該株式数は上記「発行済株式」の「完全議決権株式(その他)」欄の中に含まれております。

2 「所有株式数」のうち、「他人名義」で所有している株式数は、当社の取引先で構成される持株会(トーモク共栄会 神奈川県横浜市緑区青砥町348-3)に加入しており、同持株会名義で当社株式231,000株を所有しております。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,575	11,564
受取手形及び売掛金	³ 25,222	26,030
たな卸資産	¹ 9,873	¹ 12,668
その他	3,974	5,245
貸倒引当金	33	65
流動資産合計	54,611	55,443
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,297	16,256
機械装置及び運搬具(純額)	12,353	12,108
土地	18,676	20,165
その他(純額)	1,711	1,632
有形固定資産合計	48,039	50,162
無形固定資産	454	425
投資その他の資産		
投資有価証券	8,303	9,558
その他	4,379	4,475
貸倒引当金	324	327
投資その他の資産合計	12,358	13,706
固定資産合計	60,852	64,294
資産合計	115,464	119,738

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	³ 15,549	14,472
短期借入金	3,206	3,202
1年内返済予定の長期借入金	8,949	7,633
未払法人税等	2,107	1,640
賞与引当金	1,805	1,765
その他の引当金	392	326
その他	9,482	11,243
流動負債合計	41,492	40,283
固定負債		
長期借入金	17,566	21,349
退職給付引当金	2,921	2,999
その他の引当金	660	591
その他	4,806	4,947
固定負債合計	25,954	29,888
負債合計	67,446	70,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,669	13,669
資本剰余金	11,138	11,138
利益剰余金	21,376	22,412
自己株式	669	671
株主資本合計	45,515	46,549
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	903	1,177
繰延ヘッジ損益	190	168
為替換算調整勘定	152	67
その他の包括利益累計額合計	941	1,279
少数株主持分	1,560	1,737
純資産合計	48,017	49,566
負債純資産合計	115,464	119,738

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	64,263	68,790
売上原価	52,469	54,981
売上総利益	11,794	13,809
販売費及び一般管理費	11,113	11,731
営業利益	681	2,077
営業外収益		
受取利息及び配当金	89	92
持分法による投資利益	329	316
雑収入	230	286
営業外収益合計	649	695
営業外費用		
支払利息	219	140
雑損失	133	131
営業外費用合計	352	272
経常利益	978	2,500
特別利益		
保険差益	22	133
特別利益合計	22	133
特別損失		
固定資産処分損	69	111
投資有価証券評価損	187	9
減損損失	19	9
その他	6	-
特別損失合計	283	130
税金等調整前四半期純利益	716	2,503
法人税、住民税及び事業税	1,457	1,681
法人税等調整額	942	696
法人税等合計	515	984
少数株主損益調整前四半期純利益	201	1,518
少数株主利益又は少数株主損失()	108	202
四半期純利益	309	1,316

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	201	1,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	206	277
繰延ヘッジ損益	107	21
為替換算調整勘定	87	91
持分法適用会社に対する持分相当額	3	2
その他の包括利益合計	404	345
四半期包括利益	202	1,863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	88	1,654
少数株主に係る四半期包括利益	114	209

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	716	2,503
減価償却費	2,416	2,449
減損損失	19	9
引当金の増減額(は減少)	266	75
受取利息及び受取配当金	89	92
支払利息	219	140
有価証券評価損益(は益)	187	9
有形固定資産除売却損益(は益)	69	110
売上債権の増減額(は増加)	2,817	798
たな卸資産の増減額(は増加)	2,823	2,929
仕入債務の増減額(は減少)	1,417	1,102
未成工事受入金の増減額(は減少)	3,673	3,526
その他	499	1,994
小計	387	1,756
利息及び配当金の受取額	94	97
利息の支払額	227	141
法人税等の支払額	1,676	2,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,421	420
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	3,379	5,056
投資有価証券の取得による支出	71	500
長期貸付けによる支出	44	57
長期貸付金の回収による収入	98	78
その他	4	140
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,401	5,676
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	15	4
長期借入れによる収入	5,680	4,895
長期借入金の返済による支出	8,302	2,459
配当金の支払額	279	279
少数株主への配当金の支払額	26	32
その他	53	55
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,965	2,062
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	22
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	7,808	4,010
現金及び現金同等物の期首残高	14,653	15,382
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,844	11,371

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 たな卸資産の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
商品及び製品	4,663百万円	4,533百万円
仕掛品	743	3,066
原材料及び貯蔵品	4,466	5,068

2 偶発債務
債務保証

前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
スウェーデンハウス住宅購入者の金融機関のつなぎ融資等8,193百万円に対し、債務保証を行っております。 従業員の住宅建設資金の借入金3百万円について、債務保証を行っております。	スウェーデンハウス住宅購入者の金融機関のつなぎ融資等5,823百万円に対し、債務保証を行っております。 従業員の住宅建設資金の借入金1百万円について、債務保証を行っております。 TOMOKU VIETNAM CO.,LTDの金融機関からの借入金100百万円に対して、債務保証を行っております。

3 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形を満期日に決済が行われたものとして処理しております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
受取手形	456百万円	-
支払手形	233	-

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
給料及び手当	2,884百万円	2,999百万円
賞与引当金繰入額	608	635
役員退職慰労引当金繰入額	31	27
貸倒引当金繰入額	-	37

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金勘定	6,844百万円	11,564百万円
預入期間が3か月を超える定期預金		192
現金及び現金同等物	6,844	11,371

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	280	3.00	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年10月31日 取締役会	普通株式	280	3.00	平成24年9月30日	平成24年12月6日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	280	3.00	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年10月31日 取締役会	普通株式	280	3.00	平成25年9月30日	平成25年12月6日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	40,431	12,900	10,931	64,263		64,263
セグメント間の内部売上高 又は振替高	252	5	1,678	1,936	1,936	
計	40,683	12,905	12,610	66,200	1,936	64,263
セグメント利益又は損失()	3,396	3,069	709	1,036	355	681

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額 355百万円には、セグメント間取引消去24百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 379百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	段ボール	住宅	運輸倉庫	計		
売上高						
外部顧客への売上高	41,648	15,975	11,166	68,790		68,790
セグメント間の内部売上高 又は振替高	156	25	1,800	1,982	1,982	
計	41,804	16,000	12,967	70,772	1,982	68,790
セグメント利益又は損失()	3,969	2,430	794	2,333	255	2,077

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額 255百万円には、セグメント間取引消去134百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 390百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	3円31銭	14円08銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	309	1,316
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	309	1,316
普通株式の期中平均株式数(千株)	93,498	93,479

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成25年10月31日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 配当金の総額・・・・・・・・・・・・・・・・280百万円

(ロ) 1株当たりの金額・・・・・・・・・・・・3円00銭

(ハ) 支払請求権の効力発生日及び支払開始日・・・平成25年12月6日

(注) 平成25年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払を行います。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年10月30日

株式会社トーモク
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 川井克之

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 本多茂幸

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 表晃靖

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社トーモクの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社トーモク及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。